

ISO規格がもたらす会社の成長と安心。
品質向上、環境保全、情報セキュリティ強化！

ISO活動に取り組む理由とは？

ISO(国際標準化機構)とはスイスに本部を置く非政府機関のこと。このISOが制定した国際的に通用するISO規格を取得することは、企業の信頼性を高め、お客様からの信頼を得る上で不可欠なものであり、社員一人ひとりが意識を高め、より良い仕事をするための指針となります。

現在、三和サービスでは品質マネジメントシステム(ISO9001)、環境マネジメントシステム(ISO14001)、情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001)を取得。これらの規格は、お客様に高品質な製品・サービスを提供し、環境負荷を低減し、情報セキュリティを確保するための国際的な基準です。

今一度、私たちが取り組むISO活動を確認し、意識を持って日々の業務に取り組んでいきましょう。

まず、「ISO方針」を確認しよう！

環境方針

- ・ 環境負荷の軽減に配慮し、汚染の予防および持続可能な社会環境作りに貢献します。
- ・ 関連する法規制や要求事項を順守します。

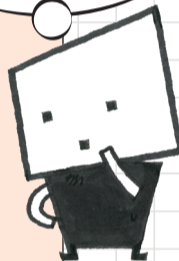
品質方針

- ・ 県下ナンバーワンのビルメンテナンス会社と、多種多様なサービスを自ら創造し提供できる総合企画会社を目指します。
- ・ お客様満足度の向上のため全社員が一丸となって取り組みます。
- ・ ビルメンテナンス業に関連する法規制や要求事項を順守します。

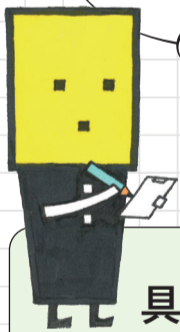
情報セキュリティ方針

- ・ 当社は情報セキュリティ上の脅威から情報資産を保護するために情報資産を正確かつ安全に取り扱い、経営戦略に沿った情報セキュリティを実現するとともに、お客様の信頼に応えていくものとします。

なるほど…
大切なことばかり!!



いつもの業務で
実行していこう!!



具体的なISO取り組み内容

環境活動

- ・ アルカリイオン水の使用(環境負荷の低減と汚染の予防)
- ・ 環境配慮型提案(エネグリーンの導入)
- ・ 車の事故ゼロ(安全運転の推進)

品質活動

- ・ お客様からの声や要望に耳を傾けてニーズを掴み、業務改善とクレームゼロに取り組めます。
- ・ 年間計画に沿って従業員教育を行い、清掃作業手順の標準化及びお客様へ提供するサービスの維持に努めます。

情報セキュリティ活動

- ・ お客様との契約及び法的または規制要求事項を尊重し順守します。
- ・ 情報セキュリティ事故を未然に防止します。
- ・ 情報セキュリティ上の脅威から情報資産を保護します。

ISO活動は、会社全体の成長と
社員一人ひとりの
スキルアップに繋がります。
積極的にISO活動に参加し、
共に成長していきましょう!!



ブライト Brightness ネス

三和グループ社内報[ブライトネス]2026 新春号

株式会社三和サービス

三和道路維持株式会社

株式会社エイチ エム エス

サンワ警備保障株式会社

<https://www.group-sanwa.co.jp>

99

成果と今後の展望は…

環境

今後はSDGsを達成するために、環境や社会的責任を重視する規格をさらに推進していくと考えられます。我々は規格を通じて、環境への配慮や社会貢献を行い、企業の持続可能性や競争力を高めていかなければなりません。

品質

品質に関するクレームが減りました。今後も計画的に従業員教育を行い、契約金額の見直し提案に繋がります。競合他社に競り勝つため様々な情報収集を行い、既存契約業務の継続・更新を目指します。

情報セキュリティ

毎年行う継続審査において、審査機関より情報資産の管理がしっかりされている会社であることを、証明して頂いております。本社社員がお客様並びに従業員から、預かっている情報について重大さを認識し、情報漏洩事故0件を目指して7年間維持してきました。

今後も情報管理を徹底して、あらゆるサイバーテロに打ち勝つセキュリティ能力の向上を目指すため、県下ナンバーワンの情報マネジメントシステムの構築を行っていきます。



『有吉佐和子の世界』

●三和グループ 林信之会長 卓話

林会長が深掘り研究中の文学と映画の世界。その現在地は作家・有吉佐和子が紡ぎ出す作品にあります。会長の卓話はさながら読書案内!ぜひみなさんも一冊手に取ってみませんか?今回はめくるめく会長卓話を広報委員が抜粋してレポートします。

林会長は入院中に読んだ有吉佐和子の小説から、昭和の文学や映画、伝統文化について多岐にわたる考察を深めてこられました。卓話では以下の5作品を軸にお話を展開されました。

1 今、注目されている有吉佐和子著『青い壺』半世紀前に活躍した作家・有吉佐和子の作品『青い壺』が再評価されていることに着目されました。この本は図書館で予約待ちになるほどの人気があり、映画化作品の話題性から、有吉作品への関心の高まりを語られました。(コラムをご参照を!)

2 単なるメロドラマではない社会派作品『愛染かつら』第1回直木賞受賞作家・川口松太郎による作品『愛染かつら』は何度も映画化され、田中絹代や京マチ子などの名女優を輩出した作品で、テレビドラマ版では無名女優がスターダムに駆け上がるきっかけとなったことを紹介されました。物語の根底には、身分違いの恋、日清戦争時代、階級制度といった社会背景があり、単なるメロドラマではない社会派作品であることを強調されました。

3 原作と映画版の違いにも着目したい『君の名は』脚本家・菊田一夫の代表作『君の名は』は、『愛染かつら』と並び昭和の2大メロドラマとして有名ですが、戦災孤児や混血児という繊細なテーマを扱った原作に対し、メロドラマ要素を強調した

映画版との違いを指摘されました。作品の背景やテーマを理解することの重要性を説かれました。

4 さらに有吉作品を探究!『紀ノ川』



明治・大正・昭和の三世代に生きる女性の姿を紀の川に例えて描いた小説、有吉佐和子の『紀ノ川』に触れ、豪勢な嫁入りや伝統的な風習を通じて、紀州生まれの女性三世代の物語を描き出していることを紹介されました。映画化作品では、当時の嫁入りの厳格さが再現されているそうです。

5 さらに続く有吉作品!『華岡青洲の妻』



江戸時代に世界で初めて全身麻酔による手術に成功した外科医師の物語『華岡青洲の妻』を取り上げ、妻と母の人体実験という倫理的な問題を愛情表現として解釈する視点を紹介。妻と母の愛憎や確執、当時の医者の社会的地位や、結婚における家柄の重要性を語り、『愛染かつら』にも描かれた身分違いの結婚というテーマを掘り下げられました。

そのほか有吉佐和子の代表作として『恍惚の人』の紹介もありました。

これらの作品を通して、過去の時代背景や伝統文化を知ることの重要性を強調。おばあさんの話や昔の出来事に対する理解を深めることで、現代の世界をより深く理解し、視野を広げることができるかと結ばれました。

コラム 今、なぜ、有吉佐和子 著『青い壺』がベストセラー?!

『青い壺』(文春文庫)は昭和の人気作家・有吉佐和子(1931~1984)が1977年に刊行した13話からなる連作短編集で、2011年に復刊してから話題となり2025年上半期のベストセラー文庫第1位に。そのきっかけになったのは2023年、文庫本の帯に書かれた作家・原田ひ香さんの推薦文!50代以上の読者層の心をグッとつかみ、NHKでも特集が組まれるなど、多くの読者を獲得しました。

13話のうちどこかに読者やその周りの人に重ね合わせられる人物が登場することから共感を呼んでいるのかも?!

〈あらすじ〉
時は昭和の高度経済成長期。無名の陶芸家があつた青磁の壺が売られ盗まれ、転々と持ち主が変わっていきます。定年退職後の夫婦、親の介護をする娘、遺産相続に頭を痛める妻など…壺が渡りゆく先々で起こる人間模様が描かれています。



※写真は2025年12月現在の文庫。帯のおもてには黒柳徹子さん、裏には原田ひ香さんと太田光さんの推薦コメントが載っています。

●2025年 最優秀作品賞
労働安全衛生標語
危ないぞ
言える勇氣と聞く心
みんなで作ろう
ゼロ災職場

◆◆◆ 編集室から ◆◆◆

新年明けましておめでとうございます。2026年が始まりました。今年の社内報は、いろいろなことに挑戦するための年だと思っています。皆様は新年に目標を決めましたか?目標を決めることは前進をすることの1つだと思います。この2月には4年間メダルを取ることを目標にした選手たちが激闘を繰り広げてくれる冬季オリンピックが開催予定です。彼らを応援して私たちが目標に向かって頑張りましょう!頑張る姿が人間一番美しいと思います。頑張る仕事をしましょう!今年も社内報をよろしくお願ひいたします。

三和グループ社内報 2026年 新春号(令和8年1月25日発行)
発行所 株式会社三和サービス
本社/〒500-8286 岐阜市西鶴1丁目52番地
電話/058-273-5653(代)
Brightness

社内報への投稿を募集しています!
どんな内容でも結構です。
みなさんの投稿で社内報を盛り上げましょう!
投稿希望の方は「投稿フォーム」またはお電話にてご連絡ください。
社内報投稿フォーム
本社「広報委員会」:TEL 058-273-5653(代)

サンワのWw!

作/三宅よしこ No.28



三和サービスのコストコ再販店事業 『チョイコス』スタート!!



三和サービスでは、2018年よりコストコ商品の小分け販売を行ってきました。2021年の法改正に伴い、食品の小分け販売業の営業許可も取得し、より安心・安全な体制で事業を展開しています。これまで指定管理施設で実施してきた「コストコフェア」は、多くのお客様からご好評をいただきました。



コストコ商品は量が多く購入をためられる方や、「まずは少量で味を試したい」というお客様に、小分け販売は特に喜ばれています。コストコ会員ではない一般のお客様にも、気軽に商品を手に取っていただけるのも特徴です。

こうした高まるニーズに応えるため、当社ではコストコ商品の小分け販売を常時行う体制を整え、自社ブランド「choicos(チョイコス)」として太田宿中山道会館内に常設コーナーを設置し、2025年11月15日より販売を開始しました。今後も、指定管理施設での自主事業の一つとして「choicos」コーナーを育て、お客様にとって便利で魅力的な商品を提供してまいります。

『各施設に合わせたロゴマーク』

▲美濃加茂市(太田宿中山道会館)
▲神戸町(ばらの里)
▲岐阜市(三田洞神仏温泉)

ロゴマークには市町村のイメージカラーを採用。美濃加茂市は木曾川の清流をイメージしたラインブルー、神戸町はローズピンク、岐阜市は、市の木「つばらじい」(黄色)、市の花「サルビア」(赤)、金華山や長良川を象徴する緑・青・黄色。公共施設の看板の色も要素に考慮しデザインしました。